

日 薬 業 発 第 152 号
令 和 8 年 7 月 9 日

都道府県薬剤師会担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会
副会長 渡邊 大記

メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠 200mg 製剤の
安定供給について（協力依頼）

平素より本会会務にご高配を賜り厚く御礼申し上げます

標記について、厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課より連絡がありましたので、お知らせします（別添1）。

メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠 200mg 製剤（以下、本剤）については、先発医薬品（ヒスロンH錠 200mg：協和キリン株式会社）の原薬製造所における製造機器の変更に伴う製造トラブル等により、令和8年2月より限定出荷となっております。

今般の連絡は、本剤の製造販売会社に対し、必要な患者に本剤が安定的に供給されるよう、引き続き代替薬の速やかな確保や増産等の必要な措置を要請する一方、本剤の限定出荷の解除には一定の期間を要することから、医療機関・薬局に対し、過剰な発注を控え、当面の必要量に見合った在庫の確保等を依頼するとともに、卸売販売業者に対し、前回注文に係る納入状況や医療機関・薬局の在庫状況を確認した上での必要量の供給等を要請するものです。

つきましては貴会会員にご周知いただきますとともに、薬局等においては引き続き、過剰な発注・買い込み行為等を厳に慎み、必要な場合には薬局間での医薬品の融通等も含め、地域の医療関係者が協力して必要な患者の治療に支障が生じないようご対応方よろしくお願い申し上げます。

なお、本件に関しましては、公益社団法人日本産婦人科学会及び公益社団法人日本婦人科腫瘍学会より、薬局間での在庫情報の共有、患者の受入れ調整等の連携における一層の推進について協力依頼がありましたので申し添えます（別添2）。

<別添>

1. メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠 200mg 製剤の安定供給について

（協力依頼）（令和8年7月8日付．厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課事務連絡）

- 2．ヒスロンH錠 200mg および後発医薬品（一般名：メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）の供給不足下における薬局間連携へのご協力のお願い（令和8年6月25日付．公益社団法人日本産婦人科学会理事長、公益社団法人日本婦人科腫瘍学会理事長より本会会長宛依頼文書）

事 務 連 絡
令和 8 年 7 月 8 日

公益社団法人日本薬剤師会 御中

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課

メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠 200mg 製剤の
安定供給について（協力依頼）

平素より、厚生労働行政の推進に御尽力と御協力を賜り誠にありがとうございます。

今般、標記について、各都道府県、保健所設置市及び特別区の衛生主管部（局）宛てに、別紙のとおり連絡しましたので、貴会会員等への周知について御協力いただきますようお願いいたします。

事務連絡
令和8年7月8日

各都道府県
保健所設置市
特別区

衛生主管部（局） 御中

厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課

メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠 200mg 製剤の
安定供給について（協力依頼）

平素より、厚生労働行政の推進に御尽力と御協力を賜り誠にありがとうございます。

メドロキシプロゲステロン酢酸エステル錠 200mg 製剤（以下「本剤」という。）については、先発医薬品（ヒスロンH錠 200mg、協和キリン株式会社）の原薬製造所における製造機器の変更に伴う製造トラブル等により、令和8年2月より、限定出荷となっております。

現在、本剤の製造販売業者において、新規も含めた原薬製造所からの原薬調達の検討や増産等の安定供給に向けた取組が進められていると承知しております。

しかしながら、足下の供給状況については、医療機関及び薬局において必ずしも十分な量が入手できない状況が生じていることを踏まえ、本日、当該製造販売業者に対して、必要な患者に本剤が安定的に供給されるよう、引き続き、代替原薬の速やかな確保や増産等の必要な措置を要請したところです。

このような状況について、貴管下関係医療機関及び薬局等に対して周知いただくとともに、本剤の限定出荷の解除に向けて、一定の期間を要することから、限られた医療資源を必要な患者に適切に供給できるよう、本剤が安定的に供給されるまでの間、下記について周知をお願いします。

記

- 1 医療機関におかれては、本剤について当面の必要量に見合った適切な在庫を確保することとし、過剰な発注を控えていただき、当面の必要量に見合う量のみを購入をお願いしたい。また、患者の状態等を踏まえ、医学的に代替薬の使用が可能な患者については、代替薬の使用についても考慮いただきたい。

- 2 薬局におかれては、本剤について当面の必要量に見合った適切な在庫を確保することとし、過剰な発注を控えていただき、当面の必要量に見合う量のみの購入をお願いしたい。
- 3 卸売販売業者におかれては、前回注文に係る納入状況や医療機関及び薬局における在庫状況を確認した上で、患者数の動向等を勘案した必要量の供給を随時行い、本剤の偏在が起こらないよう配慮していただきたい。その際、新規開設者等が不利とならないよう最大限配慮していただきたい。

令和 8 年 6 月 25 日

公益社団法人 日本薬剤師会
会長 岩月 進 殿

公益社団法人 日本産科婦人科学会
理事長 万代 昌紀
公益社団法人 日本婦人科腫瘍学会
理事長 岡本 愛光
(公印省略)

**ヒスロン H 錠 200mg および後発医薬品（一般名：メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）
の供給不足下における薬局間連携へのご協力のお願い**

平素より国民の健康の保持増進ならびに医療の質の向上にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

現在、ヒスロン H 錠 200mg および後発医薬品（一般名：メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）の供給不足が継続しており、全国の医療現場に深刻な影響が生じております。

本剤は、妊孕性温存を目的とした子宮体癌および子宮内膜異型増殖症の保存的治療において不可欠な薬剤です。対象となる患者さんの多くは将来の妊娠・出産を希望する若年女性であり、本剤による治療継続が妊孕性温存の機会を支えています。

しかしながら、昨今の供給不足の影響により、治療継続に必要な薬剤の確保が困難となり、一部の医療機関では治療の延期や中断を余儀なくされる事例が生じております。さらに、薬剤の確保ができないことのみを理由として妊孕性温存治療の継続が困難となり、結果として子宮全摘術を選択せざるを得ない事態も危惧されております。

若年女性にとって子宮摘出は、将来の妊娠・出産の可能性を失うことを意味し、その影響は患者本人の人生設計に極めて重大かつ不可逆的なものとなります。本来であれば妊孕性温存が可能な患者さんが、医薬品供給上の問題によってその機会を失うことは何としても避けなければなりません。

限られた供給量の中で、薬剤師の皆様には日々患者さんのためにご尽力いただいておりますことに深く敬意を表します。そのうえで、日本薬剤師会におかれましては、本剤を必要

とする患者さんへの治療継続を可能な限り確保するため、地域薬剤師会ならびに会員薬局の皆様に対し、薬局間における在庫情報の共有、患者さんの受入れ調整等の連携を一層推進していただくとともに、個々の患者さんの状況に応じた柔軟な対応についてご周知賜りますようお願い申し上げます。

ヒスロン H 錠 200mg および後発医薬品（一般名：メドロキシプロゲステロン酢酸エステル）の供給不足は、単なる医薬品の需給問題にとどまらず、将来の妊娠・出産を希望する若年女性の妊孕性温存という極めて重要な医療課題に直結しております。患者さんが治療継続の機会を失うことのないよう、格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上